

2010・新年号
第23号



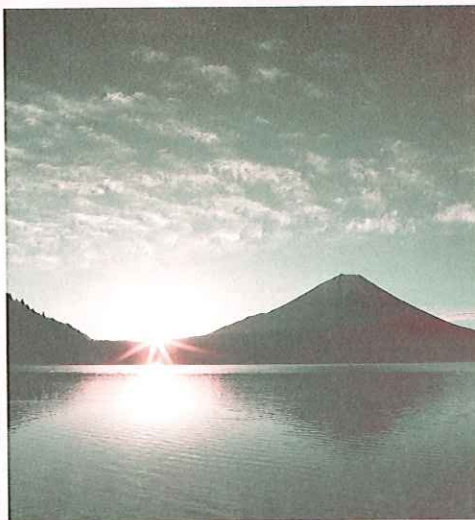
Yokohama Seaside

横浜金沢産業連絡協議会
機関誌編集委員会

〒236-0004
横浜市金沢区福浦1-5-2
印刷：三恵印刷興業(株)

Yokohama Seaside

PIAだより



目次

- 新春のご挨拶2
- 1. 平成 21 年度通常総会終了!4
- 2. 横浜金沢産業連絡協議会の収支状況ほか4
- 3. 選・退任された役員5
- 4. 優良工業従事者横浜市長表彰式5
- 5. 総会懇親会5
- 6. 2009PIA フェスタ報告6
- 7. 産連協主催第 20 回テニス大会結果報告 (平成 21 年度) ...7
- 8. 「緑化研修会」実施報告8
- 9. PIA アカデミー セミナー 海辺帆羅落語勉強会が開催されました! ...8
- 10. 横浜グリーンバレーについて (産連協事務局) ...9
- 11. 関東学院大学と産連協が産学連携協定書を取り交わしました!! ...10
- 12. 貝道会長が旭日双光章を受章!!10
- 13. 幸浦一丁目自衛消防隊が訓練会を開催!11
- 14. 協同組合理事長交代について11
- 15. 新入社員研修総合研修会開催のお知らせ!! ...11
- 16. 新会員の紹介12



新春のご挨拶



横浜金沢産業連絡協議会
会長 貝道 和昭



あけましておめでとうございます。

新型インフルエンザの潜在的な脅威を身近かに感じつつも、会員の皆さまには健やかに佳い正月を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また日ごろ、産業連絡協議会の事業運営に温かいご支援とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は産連協の事業運営について、(財)横浜企業経営支援財団との間に足元を揺るがす大きな問題を抱えたまま、一年を経過することになりました。

2月に産業振興センター施設管理の委託公募からはずれて、平成21年度の業務を(株)キョーエーヨコハマに明け渡すとともに、前年度末ゴール寸前まで走り込んだ法人化移行計画も、必要性の骨格が崩れたことから、今回は取り止めることとなりました。

5月いっぱい、協議会創設以来13年間活動の拠点とした旧事務所を引き払い、通路を隔てた北側の部屋を新たな事務所として6月の総会を迎えましたが、賃貸借契約及び施設の使用条件などについて、経済観光局を交えた(財)横浜企業経営支援財団との折衝協議が10月まで続きました。

例年の一大行事であった秋の祭典PIAフェスタは、総会において取り止める報告を致しましたが、シーサイドフォーラムを中心とした有志からの強い要望により、日数・規模を縮小した形で復活実施となりました。厳しい経営環境下にもかかわらず皆さまから多くの協賛をいただき、地域活性化の灯を消すことなく成果が得られたことに感謝申し上げます。

一方、地域まちづくりルール認定事業については、一部企画推進計画が滞ることとなり、横浜市担当部局の指導を得てこのほど1年遅れで、市条例によるルール化認定の審査を受けるまでに到りました。企業が進出当初福浦地区で取り決めた建築協定の基本理念を、平成14年に「金沢産業団地土地使用協定」として幸浦～福浦全域に反映させ、以降延べ260件を越す運用実績をあげてきました。今回のルール認定により私たちの「土地使用協定」が、いよいよ産業団地操業環境保全の規範となりますよう、立地企業皆様のご協力をお願いいたします。

更に、横浜市グリーンバレー構想の中で、当産業団地が計画策定地域に指定されました。

平成18年、19年と国の予算を得て、省エネ新エネに係る研究作業を実施しましたが、その後の事業化に至る実務作業が中断しており、事業再開に通じる新規企画として大変喜ばしいことと思います。

今回「グリーンバレー策定実行委員会」が設置され活動を開始したことにより、関連企業の再登場が期待できます。

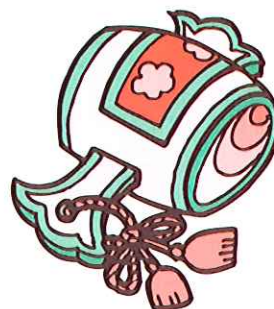
なお、産連協では今春を目途に、永年の課題であったHPの開設を計画しております。

会員企業情報のほか、地域環境情報、土地使用協定、セミナーや主要事業の紹介など、地域に密着した最新情報の提供を図る計画です。皆さんの積極的な活用と随時ご指摘を得て、内容の更新・向上に工夫をこらしていくつもりですので、よろしく申し上げます。

本年も皆様の元気な笑顔に出会えることを祈念しまして、私の新年のご挨拶といたします。



横浜市経済観光局
局長 渡辺 巧教



新年あけましておめでとうございます。

横浜金沢産業連絡協議会の皆様には、日頃から経済観光行政、横浜市政に特段のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、地域振興全般にわたり活発な活動を展開しておられますことに、深く敬意を表します。

新しい年を迎えましたが、豊かな市民生活を支える横浜経済の発展・活性化のためには、これまで以上に、地域に根ざした皆様方の積極的な事業展開や将来の成長につながる技術力向上の取り組みが重要となってきています。特に金沢産業団地は、市内でも多種多様な企業が集積し、新たな技術に挑戦できる潜在能力を有する地域として、大いに期待しています。

横浜市といたしましても、地域経済発展の担い手である皆様方の経営環境の改善を図るため、緊急雇用対策や各種融資制度の充実を積極的に進めるとともに、今後も企業の事業継続に向けた取り組みへの支援に一層力を入れてまいります。

最後になりますが、新しい年が貴協議会並びに会員企業の皆様にとって希望に満ちた飛躍の年でありますように祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



横浜市金沢区
区長 石井 洋一



新年明けましておめでとうございます。

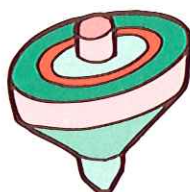
横浜金沢産業連絡協議会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、市政ならびに区政に対し多大な御支援・御協力を賜り、誠にありがとうございました。特に、厳しい経済状況の中、金沢まつり花火大会をはじめ、横浜開港 150 周年をお祝いできましたのも、ひとえに貴協議会をはじめとする多くの皆様からのご協賛によるものでした。あらためて厚く御礼申し上げます。

本年はこうした記念事業の実施などにより蒔かれた未来の街への種を、皆様と一緒に着実に育て、今後の金沢区の将来の発展につなげていきたいと考えております。

そして、事業者や区民の皆様と「住んでいて良かった」と実感していただける街づくりを皆様と共に進めてまいりたいと思っています。

最後に、年頭にあたりまして貴協議会のますますの御発展と皆様の御健勝を心からお祈り申し上げまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



(((国地短信)))

1. 平成 21 年度通常総会終了！

去る 6 月 5 日（金）15 時 30 分から横浜市金沢産業振興センター・ホールにおいて、横浜金沢産業連絡協議会平成 21 年度通常総会が開催されました。今回の総会では、①平成 20 年度事業報告、②同収支決算、③平成 21 年度事業計画案、④同収支予算案、⑤役員を選・退任が上程され、5 件すべて無事承認を得ることができました。

平成 21 年度事業計画の大きな変化としては、平成 8 年 10 月の当協議会発足時から（財）横浜企業経営支援財団（当時（財）横浜産業振興公社）より受託してきた金沢産業振興センター施設貸出業務が無くなった事です。これは、（財）横浜企業経営支援財団の方針により、平成 21 年度の当該事業についてはプロポーザル方式による委託業者選定を実施するというもので、当協議会も受託希望者として参加致しましたが、残念ながら選定されませんでした。施設貸出業務の受託が無くなったため、人員の半減など産連協の体制を縮小せざるを得ず、極力実施事業を維持しつつも、やむを得ず一部事業を整理、中止しております。また、当協議会を平成 21 年 4 月より一般社団法人化する方針でこれまで進んで参りましたが、施設貸出業務が受託できなかった事、それに伴い大幅な事務局体制の見直しや事業見直しを急いで行わねばならなかった事等により、法人化については凍結しました。今後は、世の中の情勢、当協議会の体制、実施事業等についての現状を把握しつつ、法人化のメリットを再度点検、評価した上で法人化を進めるか否かを会員の皆さまにお諮りしていきます。

この様に、産連協の置かれた環境も劇的に変化をみせておりますが、当協議会は今後も会員の皆さまに評価して頂けるような事業を実施して参りたいと存じます。また、会員の皆様には当協議会の事業について、何卒、ご協力をお願い致します。

下記に、平成 20 年度決算と平成 21 年度予算の収支状況、平成 21 年度事業計画、選任・退任された役員について掲載いたします。



2. 横浜金沢産業連絡協議会の収支状況ほか



平成 21 年度事業計画表

時期	全 般				
	総 務	福 利 生 産	業 政 策	環 境 安 全 衛 生	交 通
1 / 四	<ul style="list-style-type: none"> ● 通常総会 (6/5) ● 区工連総会 (5/29) ● 新入社員研修 (4/2) ● マナー講習 (4/8) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 観桜会 (4/3) 		<ul style="list-style-type: none"> ● 新規採用者安全衛生講習 (4/7) ● 苗木配布 (5/12) ● 安全衛生推進大会 (6/8) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新入社員交通安全講話 (4/2) ● 交通安全週間
2 / 四	● 次年度横浜市予算要望 (7/ 上)		● 横浜市への要望事項 (7/ 中)	● 安衛協南地区衛生推進大会 (9/ 上)	● 不法投棄防止対策会議 (不法投棄/違法駐車)
3 / 四	● PIA フェスタ (10/30 ~ 31) ※横浜シーサイドフォーラム主催				
4 / 四	<ul style="list-style-type: none"> ● 機関誌発行 (1/ 上) ● 貸詞交歓会 (1/12) ● 市工連表彰推薦 (3/ 中) 	● テニス大会 (11/8)		● 緑化研修会 (11/20)	
通年	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域まちづくり検討会 ● 環境憲章維持 ● 会員拡充・会費徴収 ● 土地使用協定運営 ● 不動産情報管理/ 企業誘致 ● 自衛消防隊 ● 消防施設査察 ● 人材活用事業 	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報基盤整備 (ホームページ作成) ● 教室 (テニス/バドミントン) ● 同好会 (囲碁/写真/謡曲) ● 軟式野球リーグ協力 ● ワークライフモデル事業 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種セミナー (ISO 講習等) ● 産学連携事業 ● 企業研修支援 (インターンシップ) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 緑化推進 ● 防犯・防災 ● 環境美化の日 (不法投棄防止) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路環境整備 ● 駐車場整備 ● 事故防止対策
	● 優待事業所の拡充 (会員証)		● 技能講習 (溶接 / フォークリフト等)		
	● 会議等 (理事会/三役会議/各委員会/土地使用協定運営委員会/事務局長会議/ブロック長会議)				
	● 回覧板情報伝達 (アンケート調査等)				

3. 選・退任された役員

選任役員

区分	氏名	事業所名	役職	所属ブロック
理事	上野 達夫	ジェーケイサッシ(株)	代表取締役	4
理事	内田 卓志	(独)水産総合研究センター	中央水産研究所長	13

退任役員

区分	氏名	事業所名	役職	所属ブロック
理事	中島 康元	(株)なかじま	代表取締役会長	4
理事	東久保 和雄	(株)資生堂	執行役員	13

4. 優良工業従事者横浜市長表彰式

平成21年度通常総会に引き続き、優良工業従事者横浜市長表彰式がとり行われました。受賞者の方々には、石井洋一金沢区長より表彰状が、貝道和昭産連協会長より記念品が授与されました。また、中田横浜市長の「お祝いの言葉」が石井金沢区長により代読され、受賞者に対する労いと横浜経済振興への貢献への感謝の気持ちが紹介されました。今回の栄えある受賞者は次の2名の方々です。この度は大変おめでとうございます。

優良工業従事者横浜市長表彰（順不同）

文明堂食品工業株式会社 川上幸男 様
パレス化学株式会社 高橋 桂 様



5. 総会懇親会

総会及び優良工業従事者横浜市長表彰式の後、レストラン・ハイローズに於いて懇親会が開催されました。沼田副会長の開会挨拶に始まり、石井洋一金沢区長並びに荻野慶子市会議員による来賓祝辞、(社)横浜市工業会連合会 松田泰征専務理事の発声による乾杯と進み、その後、この度退任される2名の理事に対する感謝状と記念品を各々代理の方に受け取って頂きました。また、この席で、今年の春の叙勲で旭日双光章を受けられた、横浜港木材倉庫(株)代表取締役社長であり、当協議会の会長でもあります貝道和昭氏に対し、地域の誇りとして敬意を表し、当協議会沼田副会長より記念品の贈呈を行いました。

締めは、黒岩副会長にご挨拶を頂きお開きとなりました。

この度退任された理事のみなさま、産連協の事業につきまして、お忙しい中ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今後とも産連協にご協力をお願い申し上げます。



6. 2009PIA フェスタ報告 横浜シーサイドフォーラム 代表幹事 坪倉伸明

2009PIA フェスタ。おかげさまで、良い天気にも恵まれ、無事終わった。今年はやらない、何で！ から始まったお祭りだった。諸般の事情と不況で補助金が捻出出来ないとの事また、産連協と振興センターの大家さんとの問題で施設の使用料がはっきりしないことで中止という決議が採択されたのだった。12年目にして終わり。歴史も大切だけど、やめる勇気も必要。いろいろな意見が出た。だけど続けるとすれば、例年だと10月、考えている時間は無かった。今年一回休めば来年の開催は絶対無理と言うのが大半の意見。大家さんから振興センターの施設を無償で貸して頂けることになった時点で、団地の皆さんに無理を言っても協賛を頂ければなんとかなる。決断した。主催はシーサイドフォーラムにしたが、実行部隊の半数は例年お祭りのお手伝いをしていてくれた産連協のメンバーで7月の半ば、実行委員会を結成した。

何をするか、時間は無い。また来年も景気が悪いということで中止になるような内容でも困る。お祭りって元々は何だったんだろうと考え、過去の無災害操業への感謝と、これからの事業繁栄のための、神事及び安全講演会をテーマにした。また団地の住民によるみんなの祭典であることを動機づけるため、夜店等は団地内企業に限定した。時間が無くてテーマのPRが足りなかったと思うが、今年からはそうしようと決めた。

実行委員会全員で協賛のお願いに回った。PIA フェスタを知らない人もいた、産連協がやる事だろうと変な顔をした人もいた。が、ほとんどの人が気持ちよく協賛してくれた。ご苦労様、大変ですねと声をかけても頂いた。嬉しかったし、やはり続けて良かったと思った。

当日、大変だった。物事お金を出すか、体を動かすかだが、今年は後者の方、みんなも皆さん楽しんで頂けたのかどうか、見ている時間もなかったようだ。無事には終わったものの不手際やご迷惑をお掛けした事も多々あったと思う。この場を借りてお詫びいたします。

今年のお祭りは予算不足が幸いして、団地内の企業の顔が例年より良く見えたような気がした。これならば、景気が悪いからお祭りは止めようでは無く、景気は悪いけどみんな楽しんでからやろう、と思うことが沢山出来るのではと予感がした。次はもう少し時間が欲しい。みんな考えてればもっとこの団地らしい素晴らしい物になりそうだ。

13年目のお祭りは無事終わった。協賛を頂いた沢山の企業の方々、また、準備や当日のお手伝いを快く引き受けて下さった方々に改めてお礼申し上げます。

ありがとうございました。そしてまた来年もよろしくお願いします。



【横浜金沢産業連絡協議会 会員の皆様へ】 《がん保険制度のご案内》

今や2人に1人は「がん」になる※といわれる時代。だから…アフラックはしっかり支える。

※東京大学医学部附属病院 放射線科准教授緩和ケア診療部長 中川恵一著「ビジュアル版がんの教科書」

★会員企業の従業員の皆様は、
アフラックのがん保険を一般より

割安な集団取扱の保険料 でお申し込みいただけます!!

【募集代理店】

ライフキャピタル有限会社

(やさしい保険ショップ 藤沢駅南口店)

〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢6-9 ラ・ブージュ湘南 101

TEL: **0466-47-3711** 担当: 網島 (つなしま)

【引受保険会社】

Aflac

★商品の詳細はパンフレット(契約概要)をご覧ください。

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)

湘南支社:

〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢18-1 リード藤沢ビル6F

※当社に関するお問い合わせは下記コールセンターへ

TEL **0120-555-595**

AF050-2009-0078 6月16日

7. 産連協主催第20回テニス大会結果報告（平成21年度）

今回のテニス大会も天候に恵まれ、11月とは思えない暖かい気候の中、開催されました。今回は第20回と区切りの大会でしたが、男子13チーム、女子8チームと参加数が定員に達せず、開催前は少々寂しい感じがしましたが、試合については大いに盛り上がりました。特に女子は1ゲームの差で勝敗が決する試合が多く、熱戦でした。

今大会の結果は、男子は佐々木・植松組（クラウンフーズ(株)・ミハマ通商(株)）が優勝し、女子は阿部・鈴木組（(株)東京塗装機）が昨年に続き優勝し、連覇を果たしました。両ペアに「優勝おめでとう」と申し上げます。

今回も大会運営につきましては、金沢テニススクールの広瀬コーチにお手伝いを戴きました。また、今回は大塚製菓よりフルーツ大豆バーのSOYJOY（ソイジョイ）を提供して戴き、参加者全員に参加賞としてお渡しができました。

今回のテニス大会も参加者並びに関係各位のみなさまのご協力により、無事に終了することができました事、感謝申し上げます。

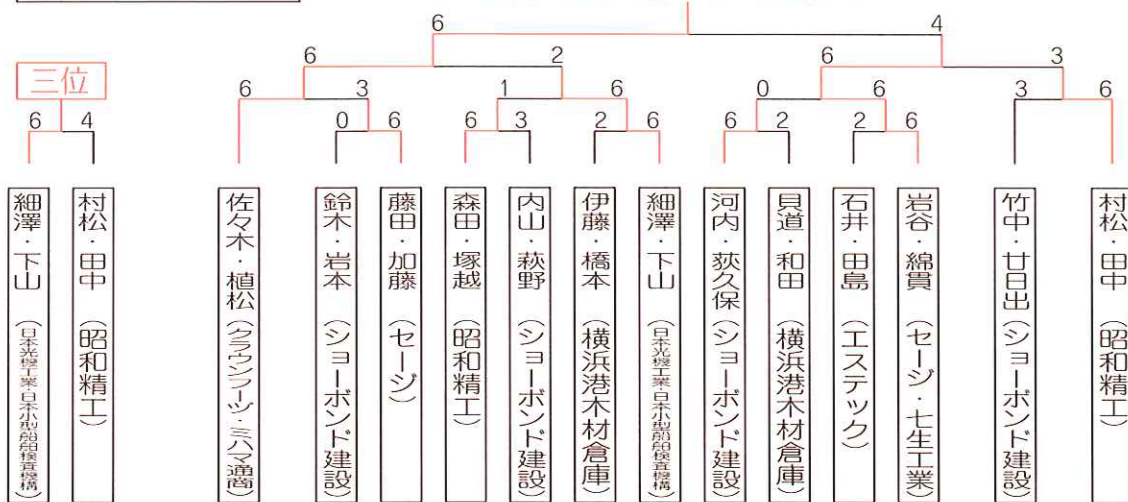
また、次回のテニス大会が開催できるよう主催者として準備を進めて参りたいと思います。皆さまの参加をお待ちいたします。



男子優勝 佐々木毅・植松準（クラウンフーズ(株)・ミハマ通商(株)）
 女子優勝 阿部みどり・鈴木真弓（(株)東京塗装機）
 男子準優勝 岩谷和之・綿貫茂（(株)セージ・七生工業(株)）
 女子準優勝 植松由香里・天野智香（ビルエパース）

男子ダブルス 本戦

男子優勝 佐々木・植松ペア



男子優勝



佐々木・植松ペア

小春日和の陽気の中楽しくプレー出来ました。今年が初戦から接戦で0-3から逆転で勝ち上がったから勢いをつけて優勝出来ました。

また来年も優勝目指して頑張りたいと思います。大会運営の皆様お疲れ様でした。来年の大会も楽しみにしています。

女子優勝



阿部・鈴木ペア

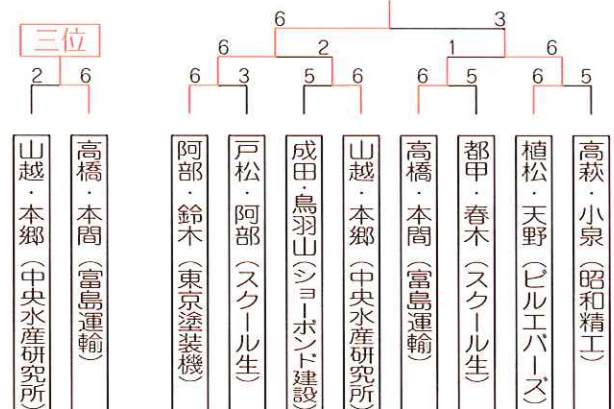
先日の試合に参加させていただきありがとうございました。

試合は何回出てもドキドキ自分の思った様には行きませんが今年も2人で優勝できとっても嬉しく思います。

これからも練習も頑張りに楽しくテニスが続けていけたらいいなと思います。

女子ダブルス 本戦

女子優勝 阿部・鈴木ペア



8. 「緑化研修会」実施報告

去る、11月20日（金）に緑化研修会が開催されました。この研修会は毎年、（財）横浜市臨海環境保全事業団の主催、横浜金沢産業連絡協議会及び金沢団地協同組合の共催で、臨海地域における緑の環境創造と保全、環境緑化の推進を図ることを目的として、金沢臨海地域に立地する企業等を対象に毎年開催しています。

平成21年度の研修は次の内容で実施しました。

- 日 時：平成21年11月20日（金） 午後1時～午後5時
- 場 所：アメリカ山公園（横浜市中区山手町97番地1）
- 研 修：事業説明・施設説明・施設見学等
- 講 師：横浜市環境創造局施設整備部公園緑地整備課 千木良（ちぎら）氏
- 参加人数：22名

当日は、天候に恵まれ、穏やかな気候の中、緑化研修会を行うことが出来ました。

「アメリカ山公園」は、「港の見える丘公園」や「外国人墓地」などがある山手地区と、商店街等がある元町地区とを結ぶ場所に位置しています。しかし、この両地区の間には、約18mの高低差があったため、歩行者動線計画上の課題となっていました。

そこで、平成16年に創出された立体都市公園制度を全国で初めて活用し、みなとみらい線「元町・中華街駅」駅舎の上空部分と、隣接する公園用地を公園として一体的に整備し、都心部の緑地を確保するとともに、エレベータ等によるバリアフリー化や便益施設の設置など、両地区を結ぶ歩行者動線の確保と利便性の向上を図るため、開港150周年記念の関連事業として、本年8月に開園しました。

研修は、まず「元町・中華街駅」改札口のある1階の建物入り口付近で、公園整備事業の概要について、続いてエスカレータで5階に上がり、屋上庭園部分の解説をしていただき、最後に園内を散策して回りました。研修の途中、地元の小学生や乳母車を押す婦人などが公園内を行き来しているのを見て、山手・元町地区を結ぶ新たなアクセスルートになっているなど感じました。

今回の講師である千木良氏は、アメリカ山公園の整備事業に携わっていた方で、公園整備の背景や目的、屋上緑化の手法など、当事者でなければ分からない説明を丁寧にいただきました。参加された皆さんも大変熱心に研修を受けられました。ありがとうございました。



9. PIA アカデミー シーサイドフォーラム 海辺帆羅夢落語勉強会が開催されました！

昨年の9月9日（水）に横浜市金沢産業振興センター ホールに於きまして、横浜シーサイドフォーラムと（社）横浜南法人会臨海総支部の主催によるPIA アカデミー シーサイドフォーラム 海辺帆羅夢落語勉強会が開催されました。今回も多くのご最前さんにご来場頂き、ホールも超満員となりました。出演は、前座 春風亭朝呂久、真打ち 春風亭柳朝、手品 松旭斎静花、真打ち 柳家喬太郎のみなさんでした。

今回も柳家喬太郎師匠と春風亭柳朝師匠の落語を中心に松旭斎静花師匠の手品などがあり多彩な落語勉強会となり、来場された皆さまに大いに楽しんで頂けたと思います。

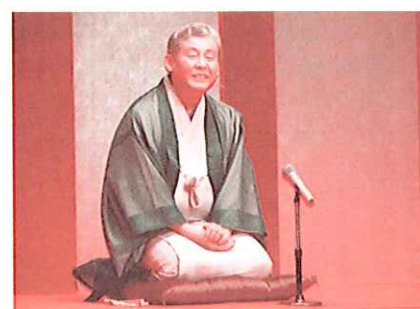
また、今回出演してくれた前座の春風亭朝呂久さんは、2009PIA フェスタでは、産業団地内技者（わざもの）コンテストと抽選会の司会を引き受けて頂き、PIA フェスタの締めイベントを大いに盛り上げてくれました。さすが落語家さんです。

この落語勉強会は、木戸銭も千五百円で、気軽に楽しめるイベントです。会場も毎年満員続きで、人気イベントとしても定着しました。今年も落語勉強会を開催する予定です。みなさんのご来場をお待ち致しております。

※産業団地内技者コンテスト

PIA フェスタのイベントとして今回初めて開催。

材木の早切り競争や材木を使ったジェンガに似た競技を実施。



10. 横浜グリーンバレーについて（産連協事務局）

横浜市地球温暖化対策課からの、次のメッセージをご紹介します。

横浜市は、平成20年7月、温室効果ガス排出量の大幅な削減などにより「低炭素社会」の実現に向けて先駆的にチャレンジする都市として、国から環境モデル都市に認定されました。

本市が、環境モデル都市として取り組む事業のひとつとして、金沢区臨海部における再生可能（未利用）エネルギーの利活用と、環境に関する新たな技術開発や取組を産官学連携で推進することにより、低炭素化と地域活性化を飛躍的に進めた最先端エリアの構築を目指す、「横浜グリーンバレー構想」があります。

具体的には、次の3つの視点により事業を推進します。

- ・ 公共施設や学術機関が産業団地の事業者の皆さまと協力して、省エネルギーの推進や再生可能（未利用）エネルギーの利活用を図ることによって低炭素化を目指します。
- ・ 今後成長が見込まれる環境関連ビジネスを中心に「川上企業」と「川下企業」が技術連携を推進することで、産業団地内に新たなビジネスチャンスと呼び込みます。
- ・ 八景島シーパラダイスや金沢動物園等の、既存施設や事業者の皆さんが取り組んでいる環境に資する活動を積極的に内外にPRすることで、環境啓発拠点として地域の魅力向上を図っていきます。

このように、環境関連の取組を産官学が一体となって推進し、その成功事例を基に、将来的には全市展開することで、市民のライフスタイルの低炭素化と環境ビジネスによる市内経済の活性化を目指します。

産連協では会員企業の皆さまご承知のように、平成18年度NEDO(独立行政法人新エネルギービジョン産業技術総合開発機構)による、「新エネの事業化と産業振興への検討作業」を実施しました。

また、平成19年度、経済産業省中小企業庁から委託を受けた、独立行政法人中小企業基盤整備機構による「川上川下ネットワーク構築支援事業」を1年間実施しております。

これらの研究作業を通じてとりまとめた、産業団地を活性化する方向付けの下にエネルギーの地産地消等を主要テーマとした更に具体的なプロジェクトの新たな事業推進が待たれていました。

昨年幸いにも横浜市の主導を得て、当産業団地をモデル地域とするグリーンバレー実行計画策定委員会が発動しました。内容は市のメッセージにあるとおりです。これらの課題の実現には、できる限りの英知を絞った事業展開が重要であると同時に、環境先端技術に通じた地元企業の皆さんの参画が不可欠です。

たとえば電気自動車フォーラム等を早々に再開させ、(PHEV: プラグインハイブリッド車も含む) 電気自動車シフトによる、電機・素材産業をも巻き込んだ自動車産業の大きな再編が目前の課題です。

地産電力等の充電活用、電気自動車等の蓄電池活用による事業所・工場・住宅等での省コスト・省エネ・省CO2等々、より広範な次世代産業の創出へと緊急な課題が山積なのです。

皆さんの参画を心待ちにする次第です。

ランチ平日 11:30～14:00(L.O.)
 ランチ土日祝 11:30～15:00(L.O.)
 ●ステーキランチ 2,310円～
 ●寿司ランチ 2,310円～

H・A・K・K・E・I



TERANISHI RESTAURANT

寿司処
三日月

鉄板焼八景 寿司処三日月
 デイナー 17:00～21:00(L.O.)
 ●鉄板焼ディナーコース 6,699円～
 ●寿司セット 2,887円～

横浜市金沢区福浦1-1-1 横浜テクノタワーホテルファミール18F TEL.045-788-7403

11. 関東学院大学と産連協が産学連携協定書を取り交わしました！！

私たち産業団地の一番身近にある大学「関東学院大学」の母体である学校法人関東学院は、1884年に横浜山手に創設された「横浜バプテスト神学校」から数えて、昨年125周年を迎えました。

昨年4月、関東学院大学はこの記念の年に、学内に「総合研究推進機構」を開設しました。

「人になれ、奉仕せよ」との建学の精神のもと、社会奉仕、地域文化や産業の発展に貢献することを主眼として、特に地元金沢産業団地における産学連携を推進しようとするものです。

産連協との協定に先立ち関東学院大学は、平成21年11月に横浜市（工業技術支援センター）と、産学官連携推進に関する協定書を取り交わしました。

引き続き同年12月に、関東学院大学と横浜金沢産業連絡協議会は、活力ある個性豊かな地域の産業振興及び人材育成を目的として、産学連携の推進に向けた協定書を締結したところです。

関東学院大学は、特に表面処理技術（プラスチックへのめっき処理）の分野で、大学の研究室からベンチャー企業を生み出した、全国でも産学連携の先駆的な実績をもっております。

将来は研究開発部門はもとより、団地内企業の従業員に対する人材育成講座の開設なども視野に入れた、多角的な連携の成果が期待されます。



12. 貝道会長が旭日双光章を受章！！

平成21年春の叙勲において、産連協貝道和昭会長が旭日双光章を授与されました。元日本セーリング連盟専務理事として受章した貝道会長は、高校・大学でヨット部主将として活躍し、東京五輪では強化選手に選ばれた第一線のヨットマンです。99年日本セーリング連盟の発足を実現するなど、ヨット競技の普及と海洋スポーツの発展に尽力した、文字どおり日本ヨット界の重鎮といえます。

貝道会長は現在も、(財)神奈川県体育協会の副会長として国体チームを引っ張っているほか、横浜開港150周年記念イベントの1つである「障がい者による国際ヨットレース」で実行委員長を務めるなど、地域スポーツ全般の振興に大きな影響力を発揮されています。

昨年9月に行われた「貝道氏の叙勲を祝う会」では、地元選出の国会議員や県知事をはじめ、各界の主要幹部がお祝いにつけ、貝道会長を囲む人の輪の大きさを感じさせられました。



イベントはハイ・ローズ！！

12月7日（月）より値下げいたしました。

定食関係を中心にライスを大幅に下げて、ご利用しやすい価格を設定いたしました。

例 ハンバーグ … 470円 チキンマレンゴ … 470円 マーボ豆腐 … 420円
ライス … 160円 味噌汁 … 50円

又、新メニューとして「日替わりランチ」小鉢付 … 650円
ご飯、味噌汁とセットにして600円台で召し上がれます。

12月1日より レストラン ハイ・ローズは禁煙席を用意しております。
ご利用しやすい良い雰囲気のお席にさせていただきますので、ぜひご利用ください。



カフェテリアレストラン **ハイ・ローズ**

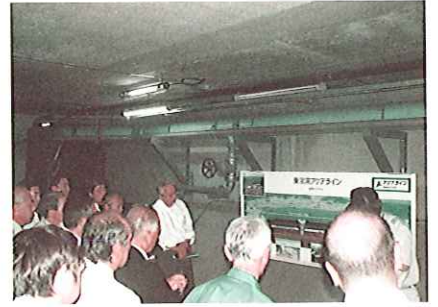
〒236-0004 横浜市金沢区福浦 1-5-2

☎ **045-784-3883**

13. 幸浦一丁目自衛消防隊が訓練会を開催！

昨年9月15日(火)に、幸浦一丁目自衛消防隊主催の訓練会が開催されました。今回は、最新の防災システムを持つ東京湾アクアラインの防災施設、設備やそれらの運用等について見学し、最新の防災システムについて理解を深めることを目的に実施されました。

東京湾アクアラインの特徴はトンネルにあります。海底大水深下、軟弱地盤中でのシールドトンネルであり、トンネル断面が円形で車道下に空間があること。また車道下の空間は、管理用・非常用通路として整備されており、トンネル内で交通事故や車両火災等の災害が発生し、渋滞等の通行障害で消防車両が災害現場まで進入できない場合は、2次的消防活動をその通路を使用して展開するようになってきているとの事。海底の深いところでも軟弱な地盤のところを通過しているトンネルの防災システムですから、色々な想定をした上で幾重にも対策が講じられており、最先端の防災システムとはこういうものかと感心させられました。参加された自衛消防隊員のみなさんも興味深く防災システムの説明を聞いたり、施設を見学されていました。金沢産業団地の各企業のみなさんも、引き続き防災意識を高く持って活動をお願いします。



14. 協同組合理事長交代について

金沢産業団地内の協同組合において、この度、交代のあった理事長についてご案内致します。

協同組合横浜マーチャライジングセンター

新理事長 上野達夫 氏 (ジェーケイサッシ(株) 代表取締役)

前理事長 中島康元 氏 (株なかじま 代表取締役)

ヨコハマスチール工業協同組合

新理事長 菅野正夫 氏 (有協和製作所 代表取締役)

前理事長 日向亮司 氏 (株中込製作所 代表取締役)

中島様、日向様お疲れ様でした。上野様、菅野様今後ともよろしくお願いいたします。



(((告知板)))

15. 新入社員研修総合研修会開催のお知らせ！！

今年も4月2日(金)、5日(月)、6日(火)に連絡協議会主催 新入社員総合研修会を実施する予定です。4月2日(金)新入社員研修一般コース、5日(月)マナー講習コース、4月6日(火)新規採用者安全衛生講習会を予定しております。2月もしくは3月の資料配付にて、各企業宛に案内を配付いたします。詳細は案内にてご確認ください。



お昼のランチに、アフターファイブの一杯に、御利用下さい。



産業振興センター内 御弁当・パーティーも承ります。

TEL 784-7455

営業時間 AM 10:00 ~ PM 6:00

ケーキ工房パティスリーメルヘンは
金沢産業振興センター1Fです。
パースデーケーキ等の
ご注文承ります。

喫茶メルヘンとともにご愛顧下さい。

TEL 783-6080

営業時間 AM 10:00 ~ PM 7:00

16. 新会員の紹介

① 株式会社シンシア

代表取締役社長 松坂 幸洋

<シンシア横浜R・Cセンター>

横浜市金沢区幸浦 1-10-4

電話：045-770-5333 FAX：045-770-5343

<本社>

東京都品川区南大井 6-26-3 大森ベルポートD館 6階

電話：03-3764-5300 FAX：03-3764-5347

URL：http://www.sincerehq.com/

E-mail：info@sincerehq.com

会社紹介

当社は資源循環＝R・C事業、リサイクル事業、環境整備/ビルメンテナンス事業の3つを柱に事業を展開しています。新たなR・C事業拠点として昨年7月、幸浦に、シンシア横浜R・Cセンターを開業しました。新施設でも、当社が40年以上にわたり培ってきた廃棄物処理のエキスパートとしての経験を活かし、確実かつ適正な処理と、安定的な稼動をお約束いたします。多くの皆様からのお引き合い、お問い合わせをお待ちしております。

② ロイヤルカナンジャパン合同会社

職務執行者社長 山本 俊之

<横浜センター>

横浜市金沢区福浦 2-3-1

電話：045-787-3770 FAX：045-787-3661

<本社>

東京都中央区新川 1-23-4 I・Sリバーサイドビル 8階

電話：03-5541-6191 FAX：03-5541-6077

URL：http://www.royalcanin.co.jp

会社紹介

弊社は、動物を熟知し尊重するという『動物優先』の企業哲学のもと、犬と猫のための高品質なペット

フードを開発しています。また、犬や猫を最優先に考えているため、ペットフード専門店、獣医師、フリーターたちとのネットワークによって、犬と猫の飼い主に栄養に関する知識を伝え、ロイヤルカナンの製品を広めてきました。

今後も安心、安全な高品質なペットフードをお届けしてまいります。

③ 株式会社ディムコ 福浦研究センター

代表取締役 多賀 哲夫

横浜市金沢区福浦 2-7-13

電話：045-780-5570 FAX：045-701-6830

URL：http://www.dymco.co.jp/

E-mail：webmaster@dymco.co.jp

会社紹介

ハイテックを駆使して金属を薄肉化して高機能化することに特化しています。これらのうち、商品として24年間のロングセラーはスチールベルトで、様々なところに使われますが、中でも代表選手はスチールベルトコンベヤです。金属製のベルトの持ち味を利用して高温下や衛生環境下、真空などといった特殊条件下でのコンベヤが得意です。また、最近はゴムのようにフレキシブルな極薄の金属円筒形状のドラムづくりにも成功しました。これもロール基材としてフィルムの延伸成形などに役立っています。

④ 株式会社ユニコーンジャパン

代表取締役 池田 隆

横浜市金沢区福浦 2-13-21

電話：045-786-0972 FAX：045-786-0996

URL：http://www.k-unicorn.com

会社紹介

お蔭様で弊社は今年創業25周年を迎えました。大型オートバイの専門店として自社オリジナル製作車両GSX1200S KATANA、GSX1400S KATANAを始め、認定中古車販売、各種車検や一般整備等、熟練の整備士の匠の技と、お客様の命を預かる使命を心に刻み、安心・安全にそして、楽しいバイクライフのお手伝いを真心込めて御対応をさせて頂いております。

⑤ 有限会社 アースワークス 横浜工場

代表取締役 越川 隆

横浜市金沢区福浦 2-18-13

電話：045-788-4598 FAX：045-788-4596

会社紹介

弊社は、イベント・ディスプレイ全般の制作・施工会社です。イベントの会場設営や企業展示会のブース装飾を主たる業務としております。

横浜工場におきましては、木工製品の造作加工を請けたまわっております。

屋内外の各種イベント・ホテルディナーショー・百貨店催事などへの人員の手配・資材の調達・木工器具等の製作などイベントに関する事でしたら、何でもご相談ください。

